



BECC JAPAN 2022 発表募集のお知らせ

BECC JAPAN 2022 では、人間の行動・意思決定に着目した研究成果や取り組み事例、アイデア等を広く募集いたします。大学、研究機関、企業等からの多数のご応募をお待ちしております。

(注) BECC: Behavior (行動), Energy (エネルギー), Climate Change (気候変動)

(1) BECC JAPAN 2022 開催概要

- ・ 名称：BECC JAPAN 2022 (呼称：ベックジャパン 2022)
- ・ 日程：2022年7月27日(水)(前夜祭) 17:00～21:00
2022年7月28日(木)(本会議・交流会)
本会議：10:00～16:00(仮) / 交流会：16:00～17:00(仮)
※本年は施設見学会は実施いたしません。
※プログラム・開催時間は変更になる場合があります。
- ・ 開催形態：
 - 2022年7月27日(水)：ハイブリッド開催(会場：CIC Tokyo(港区虎ノ門))
 - 2022年7月28日(木)：オンライン開催
- ・ 参加費：
 - 前夜祭：未定
 - 本会議：
早期割引料金(6/17(金)受付まで)：一般12,600円、自治体職員5,000円、学生3,000円
通常料金(6/18(土)～7/22(金))：一般14,000円、自治体職員5,000円、学生3,000円
- ・ 主催：気候変動・省エネルギー行動会議
- ・ 後援：官公庁(依頼予定)
※最新情報は BECC JAPAN の Web サイト (<https://seeb.jp/>) をご覧ください。

(2) 発表募集テーマ(研究・調査テーマ)

本コンファレンスでは、省エネルギー行動や環境配慮行動に関する研究成果や取り組み事例、その他の様々な分野におけるアイデア等の発表を広く募集します。

(3) 発表形態(予定)

- ・ 口頭発表：発表15分+質疑応答5分
- ・ ライトニング発表：発表・質疑応答合わせて10分程度
- ・ ポスター発表：持ち時間60分程度

(4) 応募要領

下記の項目を BECC JAPAN の Web サイト (<https://seeb.jp/eventcontents/4315>) 上の発表応募フォームからご投稿ください。

- ・ 発表者氏名(日・英)
- ・ 発表者所属・役職
※ご所属入力の際には、「株式会社」「合同会社」「財団法人」「社団法人」「Incorporated」「Limited」等の法人格は省略して入力してください。(例)「株式会社●●コンサルティング」は、「●●コンサルティング」としてください。
また、以下のとおりご入力の際にご留意をお願いします。
 - 一般企業等にご所属の場合：部署名までご入力ください。例) ●●コンサルティング ▲▲部

- ▶ 大学にご所属の場合：学部名までご入力ください。例) ●●大学 ▲▲学部
- ▶ 大学院にご所属の場合：学科名までご入力ください。例) ●●大学大学院 ▲▲研究科
- ・ 発表者連絡先（メールアドレス・電話番号）
- ・ 連名者
 - ※入力は5名まで。連名者が6名以上の場合は、事務局まで別途メールにてご連絡ください。
- ・ 発表タイトル（日・英）・サブタイトル（日・英）
- ・ 発表テーマ（後述の「大分類・小分類一覧表」より選択）
 - ※小分類に該当項目がない場合は「その他」を選択いただき、発表テーマに関連する単語をご記入ください。
 - 「その他」に入力いただきましたテーマにつきましては、今後の分類の参考とさせていただきます、項目の充実を図っていく予定です。
- ・ キーワード（1つ以上3つまで）
- ・ 希望の発表形態（口頭発表、ライトニング発表、ポスター発表）
- ・ 発表内容要旨（目的、方法、結果で構成。それぞれ200字程度）
 - ※発表内容要旨は原則として(1)目的、(2)方法、(3)結果、で構成してください。それぞれ200字程度でご入力をお願いします。

(5) 応募締切日

2022年4月11日（月）17：00 締切

(6) 発表要旨の採否

ご応募いただいた内容について BECC JAPAN 2022 プログラム委員会による審査を行い、採否を決定した後に、採択された発表は発表要旨を参考に事務局でセッション分類を行います。採否については6月中に応募者本人に通知いたします。なお、不採択の場合で、本会議へのご出席をキャンセルされる場合には参加費を返金致します。お振込み後にキャンセルされる場合は以下のキャンセルポリシーをご確認ください。

<キャンセルポリシーについて>

本会議および交流会参加費用をお振込み後にキャンセルされる場合は、下記のように対応させていただきます。

- ・ 7月22日（金）17：00 以前にキャンセルされる場合：参加費のうち振込手数料と事務手数料を差し引いた額を返金いたします。
- ・ 上記以降にキャンセルされる場合：参加費は返金いたしません。

(7) 発表要旨・発表資料の公開について

- ・ 発表要旨
 - 本会議の約一週間前から、BECC JAPAN の Web サイトに参加登録者限定で公開いたします。
- ・ 発表資料
 - 公表資料は、会議当日の発表資料と一部異なるものでも構わないことを前提として、会議前（本会議の約一週間前から参加登録者限定公開）・会議終了後（開催後半年ほどを参加登録者限定公開、のちに一般公開）に BECC JAPAN の Web サイトで公開させていただきます。
 - ※資料の公開が難しい場合は別途ご相談ください。

(8) BECC JAPAN 2022 での発表に関するお願い

ご応募いただく際は、下記にご承諾いただきますようお願いいたします。

- ・ 口頭・ライトニング発表ご希望の方

- BECC JAPAN 2022 本会議は、オンライン開催を予定しております。本会議中の映像は資料として録画し、本会議終了後に、参加者限定で一定期間（一週間程度を予定）配信を行うことを検討しております。

- ・ ポスター発表ご希望の方

- ご発表いただく際に使用するツールは現在検討中です。

(9) お問い合わせ先

気候変動・省エネルギー行動会議事務局（株式会社 住環境計画研究所 内）

担当：池田、森

TEL：03-3234-1177 / FAX：03-3234-2226

E-mail：info(at)seeb.jp （(at)は@に書き換えてください）

表 1 発表募集テーマの大分類・小分類一覧表

分野	大分類	小分類
I 家庭分野	1 コミュニケーション・教育による行動変容	101 AI・IoT・デジタル化
	2 技術による行動変容	102 エネルギー・環境教育
	3 省エネ行動に関するビジネス・サービス	103 家庭省エネ・エコ診断
	4 行動変容に関する政策（国・自治体）	104 気候変動適応策
	5 その他	105 ゲーミフィケーション
		106 購入・購買意思決定
		107 コミュニケーション
		108 シェアリングエコノミー
		109 仕掛け
		110 持続可能な開発目標（SDGs）
		111 省エネ・再エネ・蓄エネ
		112 省エネ基準
		113 省エネラベリング
		114 スマートホーム・ZEH
		115 スマートメーター
		116 セグメンテーション・マーケティング
		117 節水
		118 デザイン
		119 デマンドレスポンス・VPP
		120 動機付け
		121 ナッジ
		122 Non-Energy Benefit (NEB), 生活の質 (QoL)
		123 普及啓発
		124 HEMS
		125 見える化（フィードバック）
		126 その他
II 事業所 分野	1 コミュニケーション・教育による行動変容	201 アグリゲーター
	2 技術による行動変容	202 AI・IoT・デジタル化
	3 省エネ行動に関するビジネス・サービス	203 ESCO
	4 行動変容に関する政策（国・自治体）	204 ゲーミフィケーション
	5 その他	205 購入・購買意思決定
		206 コミュニケーション
		207 シェアリングエコノミー
		208 仕掛け
		209 持続可能な開発目標（SDGs）
		210 省エネ・再エネ・蓄エネ
		211 省エネ基準
		212 省エネパトロール

表 2 発表募集テーマの大分類・小分類一覧表（前頁のつづき）

分野	大分類	小分類
Ⅱ 事業所 分野	1 コミュニケーション・教育による行動変容	213 省エネラベリング
	2 技術による行動変容	214 省エネルギー診断
	3 省エネ行動に関するビジネス・サービス	215 スマートメーター
	4 行動変容に関する政策（国・自治体）	216 セグメンテーション・マーケティング
	5 その他	217 設計者の教育
		218 スマートオフィス・ZEB
		219 低炭素社会実行計画・CSR
		220 デザイン
		221 デマンドレスポンス・VPP
		222 動機付け
		223 ナッジ
		224 Non-Energy Benefit (NEB)
		225 BEMS
		226 ベンチマーク
		227 見える化（フィードバック）
		228 その他
Ⅲ 交通・産 業・廃棄物・ その他	1 コミュニケーション・教育による行動変容	301 E コマース
	2 技術による行動変容	302 エコドライブ
	3 省エネ行動に関するビジネス・サービス	303 気候変動適応策
	4 行動変容に関する政策（国・自治体）	304 公共交通利用促進
	5 その他	305 シェアリングエコノミー
		306 持続可能な開発目標（SDGs）
		307 自動運転
		308 省エネ支援サービス
		309 食品ロス削減
		310 節水
		311 低炭素社会実行計画・CSR
		312 デザイン
		313 電気自動車・V2H
		314 ナッジ
		315 燃費計
		316 Non-Energy Benefit (NEB) , 生活の質 (QoL)
		317 ベンチマーク
		318 リデュース・リユース・リサイクル
		319 その他

※小分類に該当項目がない場合は「その他」を選択いただき、関連する単語をご記入ください。「その他」に入力いただきましたテーマにつきましては、今後の分類の参考とさせていただきます、項目の充実を図っていく予定です。